

さくらぎ

No. 23

(桐生市立桜木中学校 学校だより) 平成29年 3月13日

桐生市立桜木中学校 第55回卒業式 式辞

(3月13日実施)

一生懸命生き抜いてください

105名の卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。ただいま皆さん一人ひとりに卒業証書を手渡しました。その卒業証書には「中学校の全課程を修了したことを証する」と書いてあります。日本国憲法に定められた義務教育を終了し、今後は自らの意志と判断および責任において高等教育を受けたり、職業に就いたりする人生が始まります。新しい第一歩を踏み出すに当たり、皆さんが、今日の佳き日を迎えることができたのも、皆さんを今まで支えてくださった保護者の深い愛情と支援、地域の方々の援助、そして先生方などの熱心な指導のたまものであるということを忘れないでください。

皆さんは、桜木中学校における三年間で、自主性・専門性を重視し、相互に学び合うという学習活動により、これからの人生にとって必要な基礎的な力、自ら考え判断し実行する力すなわち「学ぶ力」を身に付けてきました。また、集団生活の中で、人間関係をつくる力、すなわち「心の力」も学んできました。まさに、桜木中学校がめざす、桜木中学校力を身に付けてきました。たくましさ、やさしさと、そして他の人のために考える力をしっかりと身に付けてきました。中学校の時期は思春期のまっただ中で、時にはいろいろと悩んだり迷ったり戸惑ったり、時には心が傷ついたりしたこともあったと思います。しかし、みんなで支え合い乗り越えてきました。皆さんはこの三年間を通して、すばらしい学年になりました。すばらしい最上級生になりました。誰もが尊敬する先輩になりました。高原学校や修学旅行、体育祭、合唱コンクール、マラソン大会そして部活動など、すばらしい思い出が、次から次へとよみがえってまいります。班の仲間とともに過ごした修学旅行、アンコールの中、みんなで盛り上がった体育祭や合唱コンクール、最後まであきらめずに走りきったマラソン大会そして、夏の大会と、皆さんは最上級生として、とてもすばらしいリーダーシップを発揮してくれました。

さて、皆さんはこれからさまざまな道に進んでいきます。山もあり谷もあり、そして嵐もあるでしょう。そのたびに、感激したり悩んだりします。人間だから悩みもするし、感動も味わうことができます。人間はけっして完全なものではありません。そんな時に私が皆さんに求めてきた「学ぶ力」と「心の力」を発揮してください。そして、大切なことは、これから遭遇するであろう、人生の課題を解決するために必要な「強い意志」を身に付けることです。忘れもしない、六年前の今日、東日本大震災がありました。その後も、自然災害が多発し、多くの方々の命が奪われました。現在も大変な生活を送られている方々もいますが、みんな復興を願い一生懸命に頑張っています。皆さんも、かけがえのない「命」を大切に、「強い意志」を持って一生懸命生き抜いてください。校長先生との3つの約束の一つ、校長先生より絶対に早く死なないことをもう一度、ここで約束してください。

最後になりましたが、卒業生の保護者の皆様、お子様のご卒業、誠におめでとうございます。一人ひとりがとても立派に成長いたしました。とても頼もしくなりました。今日の晴れの姿に、感激ひとしおのものがあると拝察いたします。また三年間にわたり桜木中学校の教育活動にご理解・ご協力を賜りましたことを、心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

卒業生の今後の健やかな成長を念じ、式辞といたします。

百人一首大会開催

(2月13・28日実施)

2月13日に1年生、28日に2年生の校内百人一首大会が開催されました。ストーブがついて
いるとはいえ肌寒い体育館での百人一首大会でしたが、生徒たちの集中力と気迫で、寒さも忘
れる大会になりました。



(1年生)



(2年生)



平成28年度全日本中学校技術・家庭科研究会 第17回全国中学生創造ものづくり教育フェア

(1月22日実施)

優秀賞 新井瑠々花(2年) 「忘れ物大丈夫? 壁掛けホルダー」

第66回「社会を明るくする運動」作文コンテスト

(2月15日実施)

優秀賞 赤石 晴花(2年) 阿部 好花(2年) 小豆畑 奈菜(2年)

群馬県スポーツ協会ジュニアスポーツ賞

(2月25日実施)

奨励賞 水 泳 鈴木 千尋(2年)

桐生市スポーツ勲功賞受賞者

(2月25日実施)

水 泳	銀 賞	鈴木 千尋(2年)	銅 賞	田沼恵利花(1年)
スケート	銅 賞	山崎 愛莉(2年)		
バスケット	銅 賞	星野 璃音(1年)	田村 花月(1年)	山部 珠夢(1年)
		井手 陽音(1年)	馬場 泉(1年)	林 望愛(1年)
		高松 奏衣(1年)		

朝のあいさつ運動キャンペーン

(2月28日から実施)

2月28日より、生徒会本部役員が行っている朝のあいさつ運動を、部活動の生徒も加わり実施しています。普段は、なかなかハイタッチまでいかない生徒も活気に後押しされ、ほとんどの生徒がしっかりとあいさつをしていました。

(生徒会本部・卓球部・水泳部のメンバー)



第2回学校評価アンケートにご協力ありがとうございました。

保護者の皆様にお書きいただいた学校評価アンケートの結果を、来年度の教育活動をさらに充実させるために学校経営に活用していきたいと考えています。

お忙しい中、ご協力いただきありがとうございました。

校長のつぶやき

汗と涙の あるところ 栄光あり

卒業おめでとう！ 頑張ってください。応援しています。

平成29年 3月31日

桐生市立桜木中学校 校長 木村 裕一